

南伊豆町産業振興計画

(観光基本計画)

～子どもたちが誇れる南伊豆の産業をめざして～

【検討案】

令和元年12月

南伊豆町

目次

第1章 産業振興計画	1
第1節 計画の概要	1
第2節 将来像と方向性	4
第3節 基本計画	6
第4節 計画の推進	6
第2章 観光基本計画	7
第1節 南伊豆町の観光の在り方	7
第2節 南伊豆町の観光を取り巻く環境	8
第3節 将来像実現に向けた取組	9
資料	エラー! ブックマークが定義されていません。
1. 策定経緯	エラー! ブックマークが定義されていません。
2. 委員名簿	エラー! ブックマークが定義されていません。

第1章 産業振興計画

第1節 計画の概要

1. 計画策定の趣旨

南伊豆町では、平成28年3月に「南伊豆町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服に向けた対策と同時に地域の魅力を高め、「若者や子育て世代が働き、暮らし続けることができるまち」、「安心して子どもを産み育てることができるまち」、「高齢者が健康で豊かに暮らせるまち」の実現に向けた取組を進めているところです。

本町は、大学もなく働く場も少ないことから、進学や就職の際に多くの若者が町外へ転出しており、人口減少の要因となっていますが、一方で南伊豆町に戻っているUターン者や南伊豆町の豊かな自然環境に魅力を感じて町外から移住しているIターン者も多くおり、本町に「戻りたい」、「暮らしてみたい」という潜在的なニーズがあると考えられます。

そういった潜在的なニーズにこたえていくためにも、「働く場」の創出や確保は必須といえます。

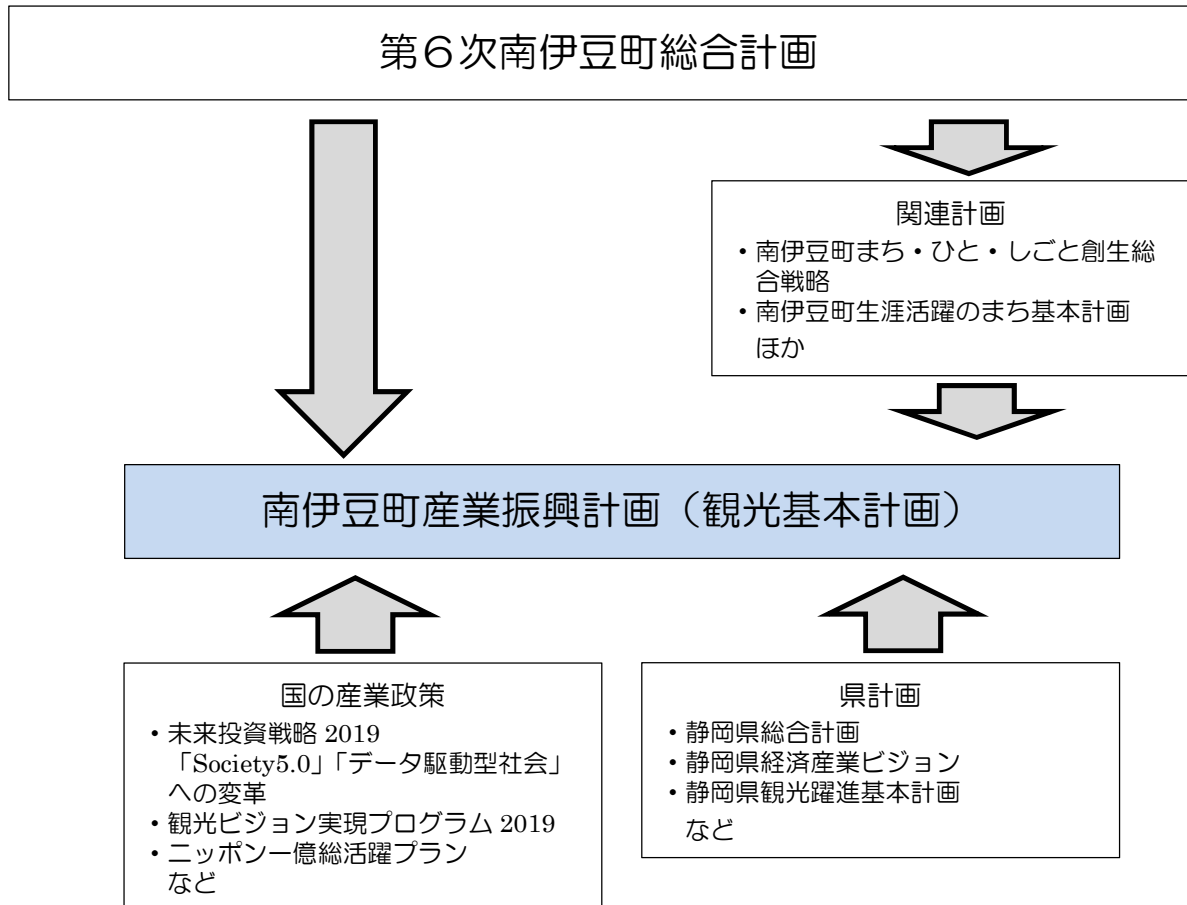
また、町民アンケートやまちづくりワーキングにおいても、「働く場」の創出・確保は要望の上位に位置しており、本町のまちづくりを進める上で最重要課題となっています。

そこで、本町の最上位計画である「第6次南伊豆町総合計画」や「第2期南伊豆町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の新たな計画期間に合わせ、「南伊豆町産業振興計画(観光基本計画)」を策定することで、本町一丸となった効率的・効果的な施策展開を図るとともに、本町産業振興のあるべき姿を明確化することで、雇用の創出や地域経済活性化への取組を推進していくこととします。

2. 計画の位置付け

本計画は、第6次南伊豆町総合計画に位置付けられている「豊かな資源の魅力を活かした就業の場があるまちづくり（仮）」を実現するための個別計画となります。

策定にあたっては、国や県の産業振興に向けた取組に留意し、本町における関連計画との整合を図ります。



3. 計画の期間

本計画の期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
産業振興計画 (観光基本計画)	策定	5か年計画					評価・見直し
総合計画	策定	10か年計画（令和2年度から令和11年度）					中間評価 見直し

第2節 将来像と方向性

1. 目指すべき将来姿

光と水と緑に象徴される豊かな地域資源を活用するとともに、本町の魅力が伝わるように情報発信に努めることで、ひとの流れを呼び込み、地域産業の活性化につなげていきます。

子どもたちが、私たちの背中を誇らしく、頼もしく感じてもらえるように、南伊豆の産業を骨太とし、次世代（みらい）にむけてつないでいきます。

本計画では、「誇り」をキーワードとし、目指すべき将来像を次のように定めます。

【将来像】

「子どもたちが誇れる南伊豆の産業」

● 誇る

次世代の主役である「子どもたち」が、自分のふるさとについて自信を持って語る事ができて、帰ってきたくなる自慢のまちにしていくことが重要と考えます。

そのためには、ひととひとのつながりが活性化され、力強く活動している産業が礎となっていることが必要と考えています。

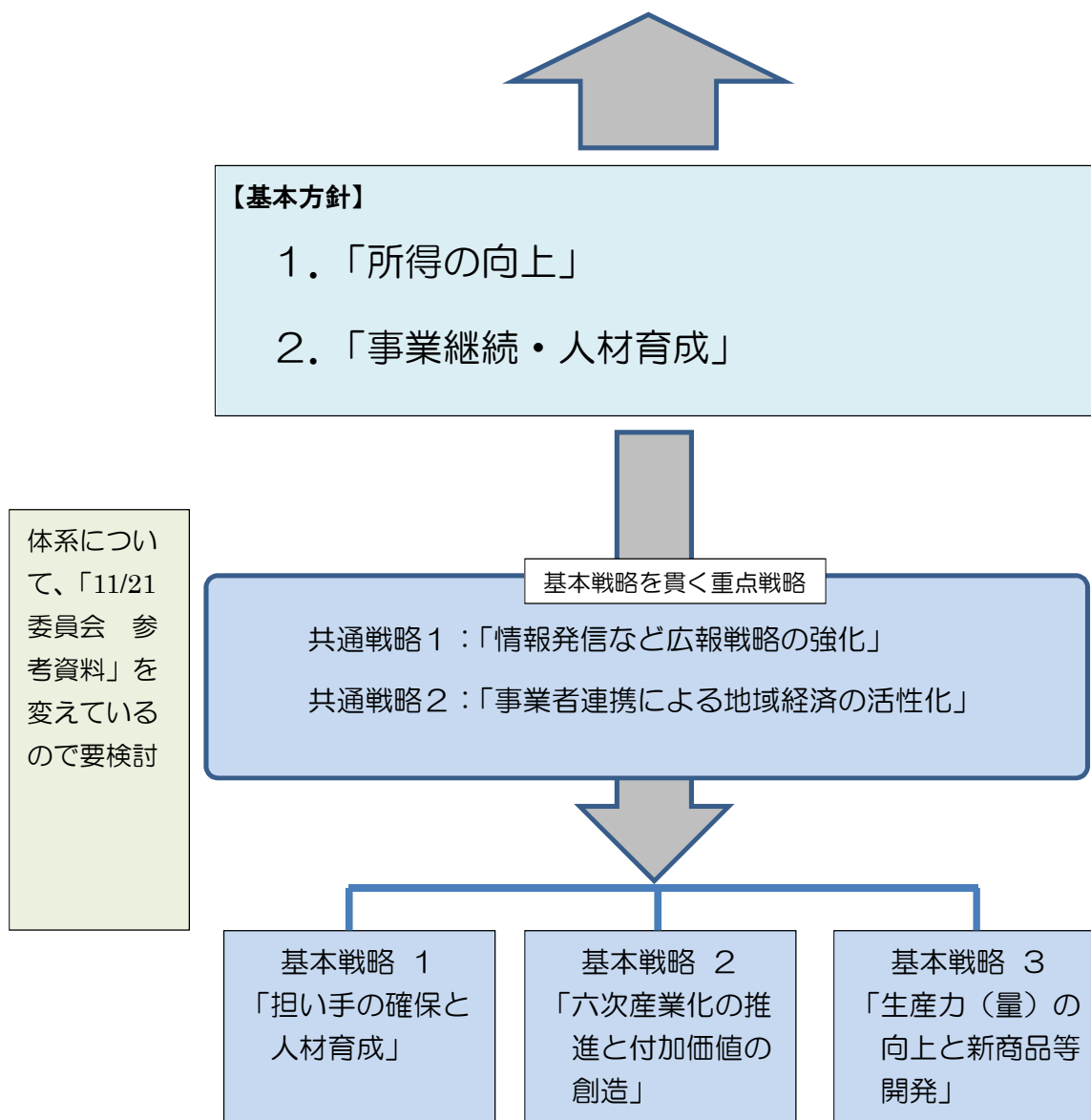
2. 基本方針と基本戦略

本計画の将来像「子どもたちが誇れる南伊豆の産業」の実現のために、道標となる基本方針を設定します。

また、基本方針を推進するために、特に重点的に取り組む基本戦略を設定します。

【将来像】

「子どもたちが誇れる南伊豆の産業」



第3節 基本計画

第4節 計画の推進

第2章 観光基本計画

第1節 南伊豆町の観光の在り方

1. 理念と方向性



2. 将来像



第2節 南伊豆町の観光を取り巻く環境

1. 現状と課題



(2. 社会情勢)

第3節 将来像実現に向けた取組

1. 取組
2. 推進体制